

鎌仲ひとみ監督・作品／ドキュメンタリー映画

『ミツバチの羽音と地球の回転』に320名



あきる野9条の会は、未来エネルギーの在り方を問う映画『ミツバチの羽音と地球の回転』を8月7日(日)あきる野ルピアホールで上映会を開催し、午前150人、午後170人、計320人が参加しました。

会は、映像をしっかり見てもらおうと、素材のDVDをブルーレイプレイヤーで再生し、プロジェクターも明るく高精細なものをレンタルしました。スクリーンはレンタルで幅3メートルのものしか手に入らなかったため、それを使用。上映時間が2時間15分と長いので、椅子にはちょっと難がありました。しかし、上関原発とたたかい、自然の中に生きようとする祝島の人々や、スウェーデンで再生エネルギーに転換する様子が丁寧に描かれていて、参加者は強い関心を持って鑑賞していました。

映画を見てのアンケートには64人が応じ、感想文には「反対運動のドキュメント映画ではなく、建設的な未来志向が見えてよい映画でした。多くの人に見てもらいたい」「30年も続く祝島の運動に心打たれました。日本が脱原発に向けて時間がかかっても一人ひとりの行動が大切だと思います」「3.11以前に作られた映画だけに説得力がありました。一人ひとりの力が集まると政治も動かすことができる。勉強になりました」「私たちの住むあきる野で何ができるのか、考えながら見ました」などと書かれていました。

上映会で呼びかけた福島への支援募金には25,590円が寄せられました。事務局ではこれにプラスして5万円を福島県九条の会に送りました。※忘れ物：メガネ、電動自転車の鍵 お心当たりの方は事務局へ



市民文化祭10/29、30にあきる野9条の会が活動報告を展示します



私たちあきる野9条の会を広く市民に知っていただくため、この秋に開かれる市民文化祭に展示で参加します。展示内容は、あきる野市内の戦跡めぐりや「私たちの戦争体験記」の発行、五日市憲法草案の学習や草案を広める取り組みを紹介します。

今年の市民文化祭は10月29日から11月6日にかけて開催されますが、展示の部は中央公民館・秋川体育館で10月29日(土)、30日(日)の両日行われます。ぜひご覧ください。

中学生の教科書採択であきる野市教育委員会の見識を示す

教科書採択のあきる野市教育委員会が7月26日に行われ、傍聴者は56人(教科書業者含む)。抽選

で30人が傍聴し、外れた方は別室でスピーカーからの音声を聞きました。審議の中で教育委員長から「みなさんがご心配していますが、我々の姿勢は、歴史にほぼ忠実に添って書かれている教科書を選び、偏った教科書は採択するということにはならない(要旨)」と傍聴席の我々に話しかけるように教育委員会の立場を述べ、育鵬社と自由社の教科書を拒否しました。また、国語の教科書についても「戦争をどう教えるか、良い教材のあるものを選んだ」。社会歴史について「南京事件で“一般の人を虐殺した”との記述より“一般の人や子ども、女性を虐殺した”と書かれた方を選んだ」との発言もあまりました。また、五日市憲法草案を記載した育鵬社の教科書について「第1条だけ恣意的に取り上げた」と地元の教育委員会として批判しました。教科書の中味も吟味しながら丁寧に選んでいたと感じられました。なお、教科書展示には120人が訪れたと報告されました。

原水爆禁止国民平和大行進が行く

7月20日の甲武トンネルでの引き継ぎは悪天候のため山梨側が中止となり、21日の檜原村役場からスタートしました。檜原村は平和市長会議に参加しており、副村長と村職労組のあたたかい激励を受け、小雨が降る中を五日市出張所に向けて行進し、

続いて日の出町役場に到着。22日は晴天。日の出町役場からあきる野市役所をへて福生公園までの全行程約25キロを核兵器ゼロ、原発ゼロを訴えながら行進しました。写真は雨の檜原街道を行く平和行進



あきる野のメンバーがフォークローレを演奏。憲法フォークジャンボリーで

7月22～24日に労音大久保会館で行われた「憲法フォークジャンボリーin東京2011」にフォークローレ同好会「ラ・パス」のあきる野9条の会のメンバーら5人が参加し「サリーリ(旅人)」「平和の誓い」の2曲を演奏しました。今回のジャンボリーには平和を愛する歌のグループ(表現者)が60以上参加しました。



その後 ああの祝島、上関原発は今・・・

映画「ミツバチの羽音と地球の回転」で登場した祝島の人々は7月23日、中電の原発予定地・山口県上関町田ノ浦の見張りテントの撤去を行いました。このことについて「週間金曜日・Web版 8/11付」は次のようなレポートを掲載しています。

“島民は20年前に中電が海に「着工」とした灯浮標をおき埋めたて作業台船が居座ってから、中電の動きを見張るためテント小屋を作って通い続けた。山口県知事が6月27日、海の埋め立てに関して、現状では来秋の免許期限以降は延長を認めない意向を表明。事実上、29年間の埋め立て工事の進捗率0%の原発計画は実現不可能な状況となった。中電は「建設中止は考えていない」としているが、県内の十数自治体議会につづき、県議会も上関原発「凍結」の意見書を7月8日に可決。地元の理解があるとは言えなくなった。中電から要求されていたテント撤去を祝島側が実行したのは、工事がゴリ押しされる前の

田ノ浦を取り戻し、海に生かされつつ生きる暮らしを引きつぐためである。(要約)”

横田基地撤去・29回目の座り込み

8月の座り込みは福生公園で21日に行われ48人が参加しました。この日は横田基地友好祭(基地開放)が行われており、そこへの通り道での座り込みだったので、基地見学に訪れた多くの方々に「横田基地撤去、自衛隊航空総隊移転反対」をアピールすることができました。座り込みには今回まで述べ1300人が参加しています。



◆お知らせ◆

◎ **広島市民が描いた原爆の絵展** 9月5日(月)～9日(金)、会場:あきる野市役所ロビー、主催:原水爆禁止あきる野協議会(問合せ 瀬沼 559-0354)

◎ **さよなら原発集会** 大江健三郎、坂本龍一、澤地久枝ら9氏の呼びかけ。9月19日(月・休日)1:00pm～明治公園。集会後パレードを行います。(問合せ 事務局 558-7857)

◎ **上映会「アンダンテ～稲の旋律～」** 食と農と大地、そして人間再生の物語。9月23日(金)2:00pm～羽村・ゆとろぎ大ホール。当日 1200円(問合せ 矢澤 559-5090)

◎ **横田基地もいらない!10.15市民交流集会** 講演/伊波洋一さん(前宜野湾市長)、活動交流、デモ行進など。10月15日(土)1:00pm～福生市民会館大ホール(問合せ 070-6558-1866 集会事務局)

●事・務・局・よ・い●

● **定例サポーター会:9月10日(土)午前 10 時30分** から市役所1階ロビー。今回は「ミツバチ・・・」上映会のまとめ、市民文化祭出展などです。

なお、次回10月からの定例会は**毎月第2土曜日 午後 3 時から**市役所1階ロビーとなります。みなさまのご出席をお待ちしています。

● **あきる野9条の会賛同署名:累計 944名。**

● Eメールアドレス登録のおねがい

当会からのニュースや情報送付のために Eメールアドレスをお持ちの方は会に登録してください。登録方法:インターネットで**あきる野9条の会** **検索** で会のホームページを開き、トップページ下の**お問合せ**をクリックすると会への送信トレイが立ち上がります。お名前とご住所を通信欄に書いて送信ボタンを押してください。

